

# 緑のセンターだより

NO. 141 平成 22 年 12 月 1 日発行

発行元：(財)札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

## カンツバキ(寒椿)

ツバキ科 ツバキ(カメリア)属

*Camellia × hiemalis**(Camellia sasanqua cv. Fujikoana)*

属名の *Camellia* は 17 世紀のチェコスロバキアの宣教師 Kamell 氏の名にちなみます。

寒椿という呼称は、中部地方以西で古くからサザンカの一品種として栽培されてきた「獅子頭(シシガシラ)」につけられたものですが、現在では、「獅子頭」から生じたと思われる多くの園芸品種の総称として用いられています。「獅子頭」は静岡県以西に多く、三重県下には推定樹齢 300 年と言われる古木があります。この名は昭和になってからつけられたものですが、それ以前の寒椿(特に江戸時代の寒椿)は全て冬咲きのツバキを指していました。

この「獅子頭」の来歴については、不明な点が多く、①サザンカの突然変異説、②サザンカとツバキの雑種後代とする説、③ツバキと中国産のユチャ(*C. drupifera*)との雑種説、④中国から渡來した別種とする説などがありますが、現在ではサザンカとツバキの雑種後代とする説が有力です。

寒椿は、常緑の低～小高木で、枝は横に広がりあまり高くなりません。若い枝や葉柄、葉の裏面などに毛がありますが、サザンカより少ないです。葉は長さ 2.5～6 cm の長楕円形で肉厚、先端は尖り、基部はくさび形、表面は濃緑色で光沢があり、縁に鈍い鋸歯があります。

花は 11 月から 3 月頃まで咲き続けます。桃紅色で、雄しべの多くが花弁に変化した八重咲きとなり、直径 7～9 cm、花弁は 14～18 枚で大小があり、先端は浅く裂け、縁は波打っています。花には香りがなく、花弁はばらばらに散ります。他に赤や白色、ピンクなどの一重咲きもあります。

樹形は横張り性が強く、上方に立ち上がりないので、盆栽として、また、越冬可能な地域では高木の根締めや低い刈り込み仕立てに多く利用されます。材は細工物に使い、種子の油は食用、髪油などに用いられています。

樹高の高いタイプの寒椿は立寒椿(タチカンツバキ)、または獅子頭(シシガシラ)と呼ばれます。

一方、サザンカの特徴は、花期は 10～12 月、花径 5～7 cm、樹高 50～1,200 cm、花には香りがあります。園芸種の花色は赤、白、ピンクなど様々です。

寒椿の代表的な品種には次のようなものがあります。

‘朝倉(あさくら)’ 白色、八重～獅子咲き

‘艶姿(えにし)’ 紅桃色、千重

‘乙女(おとめ)’ 淡桃色、千重

‘勘次郎(かんじろう)’ 紅色、八重

‘皇玉(こうぎょく)’ 淡桃色を帯びた白色、千重

‘獅子頭(ししがしら)’ 紅色、八重

‘昭和の栄(しょうわのさかえ)’ 濃桃色、獅子咲き

‘紺乙女(ひおとめ)’ 桃紅色、千重

広く栽培され 紅乙女 昭和の誉などの名でも流通

‘富士の峰(ふじのみね)’ 白色、千重

最も普通に栽培されている白花品種

(T. T.)

春いづこ 雪を衣に 寒椿

〈参考文献〉 園芸植物大辞典(小学館)、日本の樹木(山と渓谷社)



# 12月の園芸作業

このコーナーの園芸作業は札幌地方での目安です。  
ここに掲載した以外の作業もたくさんありますので、  
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問い合わせください。

緑の相談受付 10:00~12:00、13:00~16:00

☆豊平公園 811-9370 月曜以外毎日

(月祝日の場合は受付し、翌平日休み)

## ◆ポインセチア・シクラメンの購入時の注意点とその後の管理

今の時期、たくさんの種類が出回るポインセチアとシクラメン。長く楽しむためにはどうすればよいのでしょうか。購入するときの鉢の選び方や管理の仕方をまとめました。

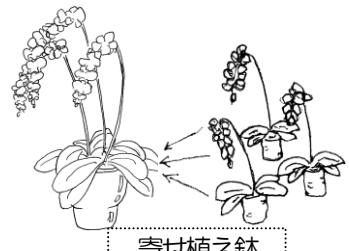
	ポインセチア	シクラメン
購入時の注意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>葉が濃緑色で茎や枝が太くガッシリしているものを選ぶ。</li> <li>下葉が元気で、黄色くなっていないものを選ぶ。</li> <li>病害虫に侵されていたり、葉や苞が傷んでいるものは避ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>葉がかたく締まり数が多く、揃っているものが良い。指で軽く葉先を押さえると弾力があり、葉色が濃くみずみずしいものを選ぶ。</li> <li>花つきが乱れていない、開花が揃っている鉢を選ぶ。</li> <li>虫の食害痕、葉の傷み・黄変したもの、花弁にシミのあるものは避ける。</li> <li>普通鉢か、底面給水鉢かを確認する。</li> </ul>
置き場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>生育適温は、日中20~30°C、夜間15~17°Cで、15°C以下では生育が鈍くなり、8°C以下ではほぼ停止する。</li> <li>日光を好みるので、ガラス越しの日光が十分に当たる窓辺に置く。</li> <li>暖房機やエアコンの風が直接当たらない所へ置く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生育適温は、日中20°C前後、夜間12~15°Cで、特に開花中は、低温で管理すると良く、25°C以上になると花持ちや生育が悪くなる。</li> <li>光線が不足すると生育不良になり、葉も花も少なくなる。日中は日当りの良い窓辺に置く。</li> <li>照明が遅くまでついている所は避ける。</li> </ul>
水やり	<ul style="list-style-type: none"> <li>鉢土が乾いて葉と苞が垂れ始めたら、鉢底から流れ出るまでたっぷり与え、受け皿には水を残さない。</li> <li>やや乾かし気味に管理するのが長持ちさせるコツ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>普通鉢は、鉢土の表面が乾いたら鉢底から流れるまで与え、受け皿には水を残さない。</li> <li>底面給水鉢では、給水タンクの水位が2/3くらい下がったら水を足し、1ヶ月に1~2回ほど、鉢内の空気の入れ替えのため鉢土の上から与える。</li> </ul>
肥料	<ul style="list-style-type: none"> <li>花期が長いので、液肥の1000倍液を月2回ほど与える(夜間15°C以上ある時)。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>普通鉢は、液肥の1000倍液を月3回ほど与える。</li> <li>底面給水鉢は、10日毎に液肥の1000倍液を給水タンクに入れ、減ったら水を足す。月3回、給水タンクを洗います。</li> </ul>
病害虫	<ul style="list-style-type: none"> <li>オンシツコナジラミが好んでつくので、早めに駆除する。</li> <li>根ぐされ病が発生しやすいので、過剰な水やりには注意する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>灰色かび病、シクラメンホコリダニ、アブラムシ、キンケクチブトゾウムシなどが発生するので、早めに防除する。</li> </ul>
その後の管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>ミニタイプの小鉢は早めに鉢増しをすると良い。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>花がらや枯葉などは小まめにねじって抜き取る。</li> <li>鉢の中心部に日光を当てるため、強制的に葉を外側に広げて組み替える、「葉組み」をする。蕾を折らないよう注意する。</li> </ul> 

## ◆コチョウラン 寄せ植え株(贈答品)を長く楽しもう

年末に出回る贈答品のコチョウランは、豪華にデコレーションされ見事ですが、中身は3~5株を寄せ植えしたものです。この鉢をそのまま花が咲き終わるまで観賞すると株が極端に弱ってしまうことがあります。せっかくのコチョウランですから、来年も咲かせるために植え替えをしましょう。

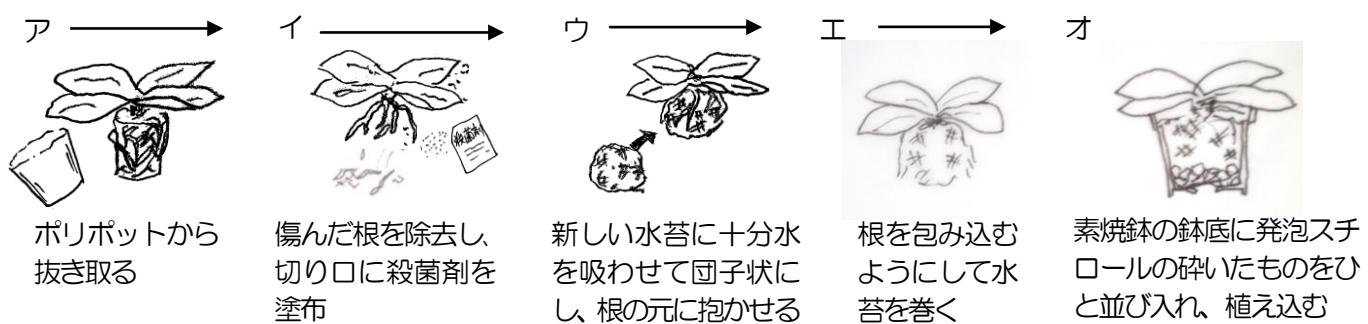
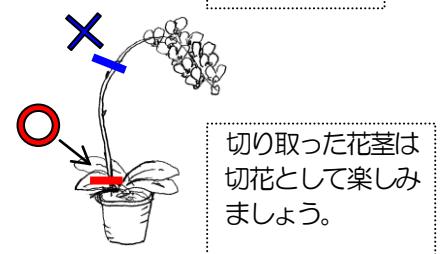
## 寄せ植えの株

贈答用の鉢は、見た目の豪華さを強調するため、中身をよく見ると株毎にポリポットに植え込んでおり、それぞれを固定するために発泡スチロールを碎いたもので押さえ、各株を水苔で埋め込むように整えられていたりします。このままの状態で管理を続けても、間もなく株は傷んでしまうので、なるべく早く植え替えましょう。



## 株の植え替え手順

- ①花茎は先端の蕾まで咲くか、最初に咲いた花が2~3輪落ちた頃、なるべく早めに株元から切り取る。
- ②大鉢から一株ずつ抜き取る。
- ③ポリポットからも抜き取り、水苔を丁寧に取り除く。
- ④根の状態を確認、健全な根があるものは、根の大きさにあわせた大きさの素焼き鉢に植え込む。(健全な根は折らないよう注意。)
- ⑤植え込みの仕方



植え込みの上部1cmくらいのウォータースペースを残し、耳たぶの硬さに水苔を収めて植え込み完了。

## 植え込み後の管理

明るい室内に置き、2週間は水も肥料も与えません。2週間後から窓辺に置き、日中はレースのカーテン越しに管理(18~25°C)、乾いたら水だけ十分に与えます。肥料は1ヶ月後からとします。(液肥は最初1500倍くらいの薄めがよい)

密閉栽培



\*密閉栽培\* 植え込み後、根が極端に少ない時や全く健全な根がない場合に行ないます。

植え込み後、メネデール100倍液をたっぷり吸わせたあと、大きめの袋で密閉します。明るい室内に置き、約1ヶ月後に袋から出します。この間、水は与えません。袋から出したとき発根していない場合は1週間鉢を乾かし、再度メネデール100倍液をたっぷり吸わせ、袋で密閉してさらに約1ヶ月養生します。

## ◆ Q & A ◆

**Q** クリスマスに飾り付けをして楽しんだ鉢植えのゴールドクレストが、枯れてしまいました。以前も同じように枯れました。水もしっかりやったつもりですがどうしてでしょうか。(厚別区T.Kさん)

**A** ゴールドクレストはヒノキ科ホソイトスギ属のモントレーイトスギ (*Cupressus macrocarpa* Hartweg) の園芸品種です。クリスマスシーズンになると鉢植えでたくさん出回っています。

ゴールドクレストは、夏の高温多湿を嫌いますが、冬の室内の乾燥にも弱い植物です。また、根は細く、鉢の中の乾燥にも、過湿にも弱いので、水やりに注意が必要です。そこで、ゴールドクレストを買ってたら、まず、根鉢を崩さずに一回り大きな鉢に植え替え(鉢増し)ましょう。クリスマスがすんだら出来るだけ早く、無加温の部屋か、玄関フードなどの寒い場所に移動します。寒い(涼しい)場所がない場合には、木の大きさに応じて5mm~1cm以下の穴を縦横数センチ間隔にあけた、ビニール袋をかぶせ、温風を避けて、直射日光の当たらない明るい場所に置きます。ビニール袋は直接ゴールドクレストに触れないほうが望ましいです。水遣りの間隔は、置き場所の温度によって大きな差がありますから一概には言えませんが、鉢土の表面が乾いたらたっぷりります。

アカエゾマツも鉢植えで室内のクリスマスツリーとして利用されています。いずれも同様の取り扱いになります。アカエゾマツはゴールドクレストよりも丈夫で、寒さにも強いので、寒い部屋のない人は、徐々に寒さに慣らして、屋外の雪の下で鉢のまま越冬させるほうが簡単で安全です。

# 12月～1月の催しのお知らせ

豊平公園 緑のセンター 豊平区豊平5条13丁目 お問合せ先 TEL 011-811-6568

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
<b>園芸教室</b>				
正月用ミニ盆栽を作ろう	12月18日(土)	13:30～	11/11(木)～	3,000円
<b>展示会</b>				
クリスマス展	11月30日(火)～12月25日(土)		豊平公園花とハーブの会 リラの会、あけび工房らせん	
西岡公園自然調査報告展 ～子ども達の調査隊 ヤンマ団＆魚組活動の記録～	平成23年 1月18日(火)～1月30日(日)		西岡公園 ヤンマ団 魚組	入場無料
<b>西岡公園自然調査報告会・お話会</b>				
子供たちが見つけた西岡の自然 ～ヤンマ団＆魚組活動報告会～	平成23年 1月23日(日)	10:00～		入場無料
指導者によるちょっと専門的なお話 ～とんぼと魚について～	平成23年 1月23日(日)	13:00～		"

百合が原公園 緑のセンター 北区百合が原公園210 TEL 011-772-3511 <http://www.sapporo-park.or.jp/yuri/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
<b>展示会</b>				
クリスマスディスプレイ	11月23日(水)～12月12日(日)		大温室入館料130円	
みかんなどの柑橘展	平成23年 1月12日(水)～2月6日(日)		"	
市民ラン展	平成23年 1月18日(火)～1月23日(日)		"	
<b>ぼくらの自由研究</b>				
植物でつくるウサギ	平成23年 1月8日(土)	10:30～	12/11(土)～	300円

## その他の公園

イベント 内容	日時	備考	問い合わせ・申込み先	
小りす工房おとなの日「しめ縄」	12月9・10日(木・金) 各日10:00～、13:30～	1,500円/1回・要事前申込	西岡公園	582-0050
小りす工房こどもの日 「お正月リースを作ろう」	12月12日(日) 13:00～	500円・要事前申込	"	"
西岡公園 「クリスマスクラフト教室」	12月19日(日) 10:00～	200円・時間内に直接	"	"
農試公園 ミニコンサート	12月12日(日) 13:30～	無料	農試公園	615-3680
「モエレのホワイトクリスマス2010」 クリスマスコンサート	12月23・25日(木・土) 第1部13:00～ 第2部17:00～ 12月24日(金)18:00～	一般300円・高大生200円 小中生100円 第1部・第2部完全入替制	モエレ沼公園	790-1231
滝野すずらん丘陵公園 「滝野スノーワールド」OPEN！	12月23日(木)～ 平成23年3月31日(木)	冬季 入園無料 駐車料金別途必要	滝野すずらん 丘陵公園	592-3333
さけ科学館 季節展示 「サケの発卵期」「サケの赤ちゃん」	12月中	入場無料	さけ科学館	582-7555

「冬のまちにスノーキャンドルの灯りをともそう！2011」 平成23年1月22日(土) 16:30～点灯予定 豊平公園も参加します！

☆☆☆ 冬のまちスノーキャンドル実行委員会 URL [http://park.geocities.jp/sapporo\\_candl/](http://park.geocities.jp/sapporo_candl/) ☆☆☆